小児の のど風邪

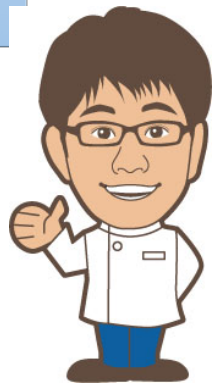
り耳鼻咽喉科

溶連菌（ようれんきん）感染症の症状は

- のどが赤い、のどが痛いという小児をみる場合、溶連菌によるものかどうかをまず考える必要があります
- 疑われた場合は、すぐに迅速キットで検査します（15分で結果が出ます）

のどの痛み	発熱は軽度であることが多いです	咳や鼻汁は少ないです

- くびのリンパ節が腫れることもあります（痛みを伴います）
- いちご舌（舌の表面がぶつぶつになり痛いです）
- 体や手足にうっすら、かゆいつぶつぶの発疹が多数出現します

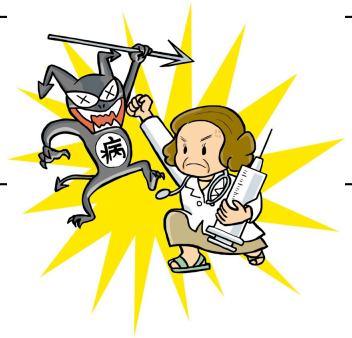


り耳鼻咽喉科

溶連菌感染症の治療は、ペニシリン系抗菌薬(サワシリン)を10日間投与するのが標準です

途中でやめると再発や急性腎炎を起こすので、内服を継続する必要があります

急性腎炎	感染後3週間くらいたって、手足や顔のむくみ、血尿を起こすことがあります 抗菌薬投与3週間後に検尿を行います
リウマチ熱	長期にわたり、心疾患、神経症状など種々の症状を来します
PANDAS (小児自己免疫性レンサ球菌関連精神神経障害)	強迫症状などを来します

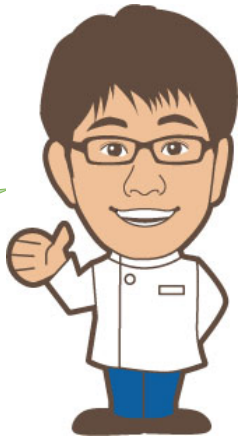


アデノウイルス感染症について

- プール熱や流行性結膜炎の原因ウイルスです
- 疑われた場合は、すぐに迅速キットで検査します（15分で結果が出ます）

のどの痛みは軽度です	夕～夜に高熱が出たり、昼間下がったりが3～5日続きます	結膜炎

感染力が強いのでタオル、食器の共用はしないで下さい
症状がなくなって2日経過するまで学校は休ませて下さい

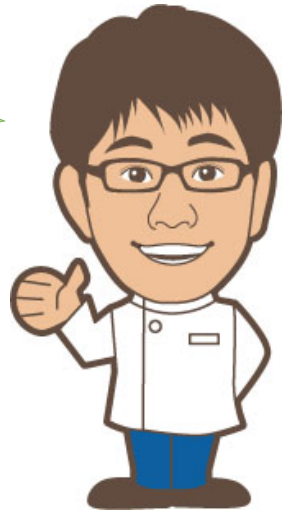


り耳鼻咽喉科

小児の口蓋扁桃摘出術の適応は？

年4回以上 扁桃炎 のどの痛みと高熱	睡眠時無呼吸症候群	扁桃病巣感染症 IgA腎症など

- 全身麻酔で手術します
- 1週間程度の入院が必要です
- くり返す扁桃炎は手術でなくなりますが、風邪をひかなくなるわけではないです



り耳鼻咽喉科